

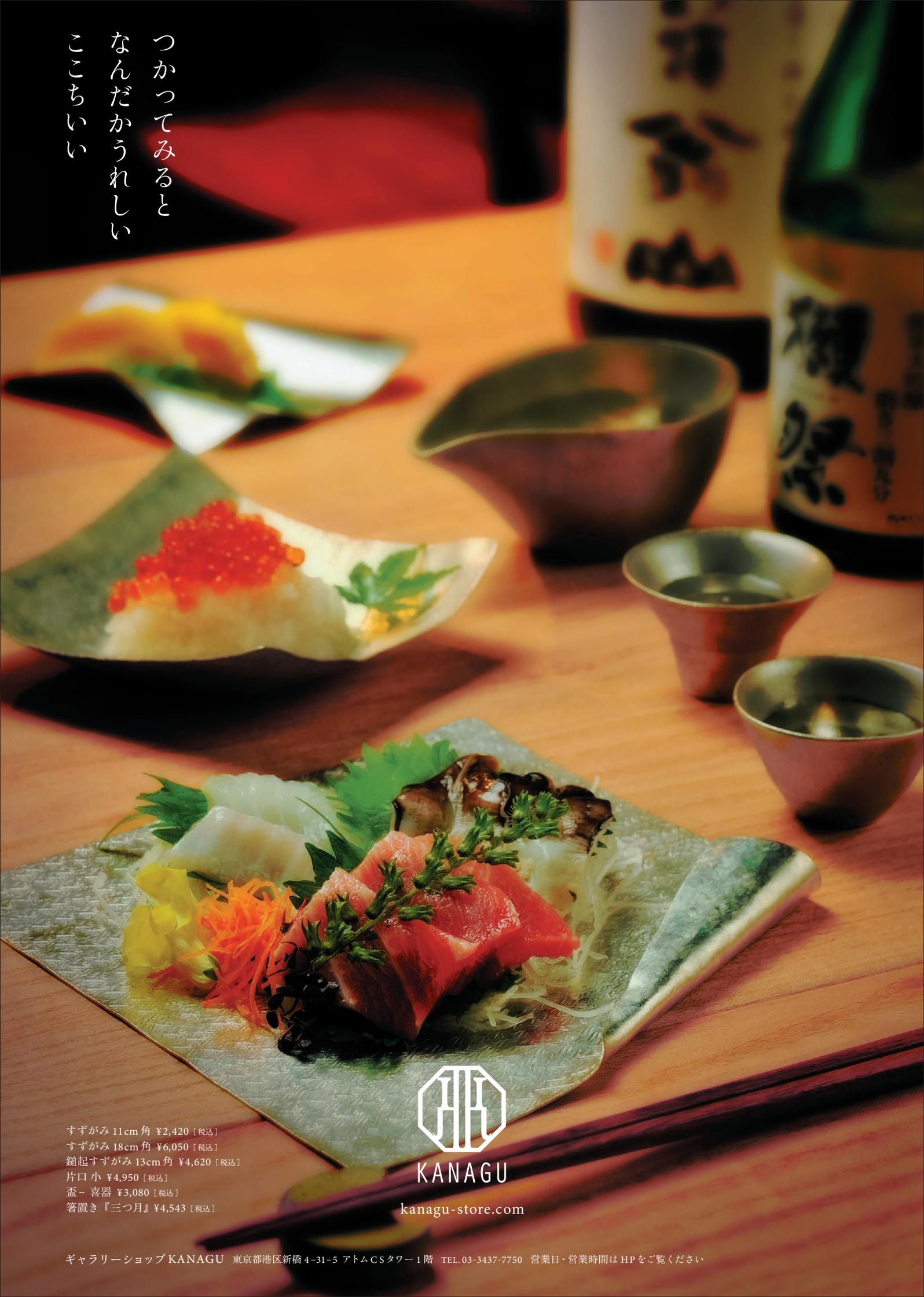
ATOMNEWS

2021 AUTUMN

213



つかってみると
なんだかうれしい
ここちいい



すずがみ 11cm 角 ¥2,420 [税込]
すずがみ 18cm 角 ¥6,050 [税込]
鉗起すずがみ 13cm 角 ¥4,620 [税込]
片口小 ¥4,950 [税込]
盃 - 喜器 ¥3,080 [税込]
箸置き『三つ月』¥4,543 [税込]



KANAGU

kanagu-store.com

- | | | |
|----|----------------------|----------------------------|
| 3 | 古今東西たてものがたり
[特別編] | お江戸日本橋たてもの散歩 |
| 7 | 住まいの中の機構としくみ | 重さを量る |
| 9 | 石の神さま仏さま | 山上の聖地で心のお掃除 |
| 10 | ごとうゆきの
トーキョー下町探検 | 台東区谷中界隈編 |
| 11 | フォトエッセイ | 人人の風景 vol.5 |
| 15 | アトム商品INFORMATION | 新時代の毎日を、アトム商品が支えます! |
| 17 | ATOM's EYE | アトムHPに「ショールームビュー」がオープンしました |
| 18 | オフタイムの過ごし方 | |

*新型コロナウイルス感染症拡大防止を図る観点から、一部取材を自粛したため、今号の「アテナの道具箱」を休載させていただきました。

今号の表紙

ガーデニング(猫)



カラフルで華やかなお花をたくさんちりばめ、スカーフに仕上げたものです。スカーフは巻いたときにそれぞれに絵柄の出方が変化するのも魅力です。色々なお花が出るように、配置にもこだわりました。クリスタルアートのデザインは、広げたときにも一枚の絵になるように心掛けています。額装してインテリアとしてシーズンごとに楽しんでいただきたいスカーフです。



堀田 真澄 [Masumi Hotta]

「ファッション&アート」のコンセプトを軸に、生活に身近に溶け込む雑貨などにもデザインを落とし込み、自身のブランド『クリスタルアート』独自の世界観を表現しています。ギャラリーショップ KANAGUにも作品を展開していただいています。日ごろから、動物や植物のモチーフをデザインに多く取り込んでいます。

読者プレゼント
Present

● 鋸目キットーぐい呑1ヶ入

富山県高岡市の鋳物メーカー・能作より、自宅で「鋸目付け」を体験できるキットの登場です。鋸目とは、金属の表面をハンマーで打ち込むことであらわれる模様のこと。

本キットでは、錫製のぐい呑を付属のハンマーで叩いて、自分で模様を付けていきます。基本的に自由に鋸目を付けてよいのですが、底面を中心から外に向かって、そして側面を底から飲み口に向かって叩くことで、全体に美しい鋸目があらわれます。100%の錫は非常に柔らかいため、優しい力でも模様を付けられますよ。

そうしてできあがったぐい呑は、自分だけのオリジナル。てのひらに伝わる一つひとつの模様を感じて楽しむ一杯は、また格別です。

[セット内容] ぐい呑：約H51×φ57mm 製作用カップ：H62×φ63mm
ハンマー：全長142×頭部幅50×頭径12mm [容量] ぐい呑：60cc
[素材] ぐい呑：錫100% 製作用カップ：ABS樹脂 ハンマー：ステンレス
[販売価格] 6,050円(税込)

巻末のハガキ・FAXまたはホームページのアンケートにお答えいただいた方の中から抽選で3名様にプレゼントいたします。

締め切り 2021年10月31日(日)

● 当選者の発表はプレゼントの発送をもってかえさせていただきます

ギャラリーショップ KANAGU

職人・金属・手しごとをキーワードに、こだわりのアイテムを取り揃えています。どうぞお気軽にお立ち寄りください。



今回の「古今東西 たてもものつたり」は、江戸時代初期からの歴史と伝統を受け継ぐ町、日本橋を散策。日本橋は江戸の町人文化の中心地であると同時に、両替商などの金融機関がこの地を集まり、金融・商業の中心地でもありました。日本銀行本店本館をはじめ、重要文化財に指定されている建築などをめぐり歩きます。

日本橋川に架かる橋

へお江戸日本橋七ツ立ち」と唄われる「日本橋」である。ここが今回のたてももの散歩のスタート地点だ。

江戸時代、日本橋川の北岸には鮮魚や干魚を商う魚市場があった。その賑わいは「一日千両」が動くといわれたほど。江戸で最も活気あふれる場所だったが、



日本橋は慶長8(1603)年に竣工。現在の橋は明治44(1911)年に架橋されたルネサンス様式の石造二連アーチ橋で国の重要文化財である。青銅の獅子像が手を置いているのは「東京市」の紋章

関東大震災で市場が焼失。築地に移転を余儀なくされ、三百年以上の歴史を閉じた。いまは橋の北詰に「日本橋魚市場発祥の地」の碑が残るのみである。

日本橋川に沿って常磐橋へと向かう。

この橋のたもとに、NHKの大河ドラマでもおなじみ渋沢栄一像が建っている。令和六(二〇二四)年予定の紙幣改訂で、

一万円札に肖像が採用されるといふ。その渋沢像の背後に見えるのが、我が国唯一の中央銀行、日本銀行本店である。

重厚で荘厳な建築美

本店本館は、東京駅の設計でも知られる建築家、辰野金吾の代表作のひとつ。見学は予約が必須で、まずは西門から本館中庭に歩を進める。



常盤橋公園に立つ渋沢栄一像。「日本資本主義の父」と称され、銀行をはじめ多くの会社や経済団体の設立、経営に携わった。右の写真は日本橋の北詰にある魚市場の跡地。石碑と乙姫をイメージした像が設置されている

明治時代の近代洋風建築を代表する日本銀行本店本館。昭和49(1974)年に国の重要文化財に指定





建物は石積煉瓦造り。円柱やドームを有する古典主義建築。エレベーターやシヤッターなど当時の先駆的な設備を導入した。中央銀行にふさわしく重厚かつ堅牢、荘厳な雰囲気が見る者に迫ってくる。建物内の一階は、かつての営業場、客溜（客用広間）だ。銀行窓口があった客溜は、古典主義による装飾が見どころ。コリント式列柱の意匠や、左官職人による漆喰細工の「組紐飾り」「アカンサス唐草文様」のレリーフが美しい。広い空間は吹き抜け。創建当初、二階の天井はガラス天井、その上はガラス屋根で自然光が取り入れられていた。光に包まれる感覚が印象的だ。

二階は役員フロア。ドーム下の部屋は

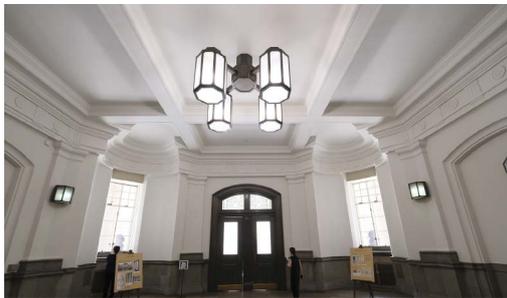


吹き抜けになった客溜（客用広間）と、壁面を飾る漆喰細工のレリーフ。広間の各所に手のこんだ美しい意匠が施されている

ドームの八角形を活かした構造で「八角室」と呼ばれる。昭和初期まで旧役員ルームや重役会議に使用されていた。展示室内のマントルピースに趣が感じられる。つぎに、銀行の「心臓部」ともいえる地下金庫へ。ここは関東大震災の被災をまぬがれ、創建当初の姿をほぼそのまま残す貴重な空間。当時の白い煉瓦壁や金庫扉、お札を運んだトロツコのレール跡などを見学できる。ちなみに、地下金庫の入り口手前に増設された金庫扉の厚みは九十センチ、重さは二十五トン。眺めるだけでもその威容に圧倒される。建築美もセキユリティーにおいても、すべてが「銀行の銀行」「通貨の番人」と呼ばれる存在にふさわしいのである。



地下金庫は明治期の姿をほぼそのまま現在に残す貴重な空間。白い煉瓦壁（白釉煉瓦）や金庫扉、アスファルトの床などが当時の最先端の技術と雰囲気をいまに伝える

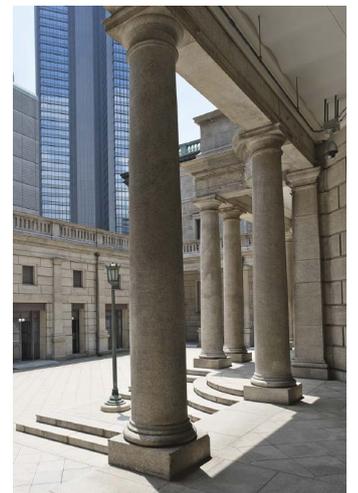


本館正面の、秩序と威厳を感じさせる玄関ホール。明治29（1896）年に竣工した本館は、関東大震災では火災による損傷はあったものの、建物自体は倒壊しなかった

1階の回廊から中庭を望む。本館1階部分の列柱にはドリス式の様式が、2階から3階を貫く双柱にはコリント式の様式が採用され、いずれも重厚な雰囲気を醸しだしている



馬を休ませるための水道設備「馬の水飲み場」。本館が建築された当時は、馬車が利用されることも珍しくなく、中庭には当時の姿のまま残されている



見学ツアー（7月）のお土産として渡された団扇。本館の建物は上空から見ると「円」の字に見えることで知られるが、建築プランとして意図されたものではなかったという



旧三井本館は関東大震災で被害を受けたため、約3年の歳月をかけ昭和4(1929)年に建て替えられた。「アメリカン・ボザール」と呼ばれるアメリカ型の古典主義建築である。上の写真は日銀通り側のエントランス



三井本館。日本を代表する重厚な洋風建築として平成10(1998)年、国の重要文化財に指定された



昭和4(1929)年、竣工当時の三井本館。いまは撤去されたが、ビルの周りにガス燈が見える。関東大震災では大きな被害を受けた。建物の躯体そのものの損傷は軽微だったものの、周辺の火災により建物は類焼した

コリント式とドリス式

日本銀行本店本館をあとにして、江戸桜通りを東へ。中央通りに突き当たる手前左手が、三井系各社の拠点として建設された「三井本館」だ。

外壁は茨城県産の花崗岩(稲田石)で仕上げたアメリカ新古典主義的なデザイン。コリント式の列柱が特徴的だ。一階は銀行で、吹き抜けのある営業室。イタリア産大理石のドリス式円柱が配され、柱頭や梁、天井などに手のこんだ装飾が施されている。これらは建設構想に掲げた「壮麗」「品位」「簡素」という三つのコンセプトを具現化したもの。建物全体がクラシカルで、華やかさを抑えた落ち着いた美しさを感じさせる。

つづいて道を挟んで南隣にある「日本橋三越本店」へ。もとは江戸時代、延宝元(一六七三)年に呉服店「越後屋」と



大正3(1914)年、本店玄関前に設置された青銅製のライオン像。関東大震災や戦火をまぬがれ、現在も本店正面玄関にある。ちなみに全国各地の三越主要店舗にも、本店のものを模したライオン像が置かれている

して創業。日本の百貨店の始まりともいわれる。

外観は古典様式にアール・デコ様式を取り入れたもの。水平、垂直線を強調した構成で、各所に施された装飾がアクセントに。正面玄関にあるシンボルのライオン像は、ロンドンのトラファルガー広場のネルソン提督像をかこむライオンがモデルだ。玄関上のバルコニーには黄金の像。これはギリシャ神話に登場するヘルメスで、商売の神様である。デパート開店時にはパイプオルガンで「お江戸日本橋」が演奏される。三越のテーマ曲にもなっているのだ。

江戸前館と爪楊枝の粋

このあたりで、ちょうどランチタイム。三越前の通りを渡り、あじさい通りへ。目指したのは江戸前館「蛇の市」だ。



正面玄関の3階部分にあるバルコニー。1920年代から30年代にヨーロッパで流行したアール・デコ風の装飾が巧みに採り入れられ、ギリシャ神話のヘルメスの黄金像が印象的だ

← 日本橋三越本店。昭和10(1935)年に全館の増改築が行われ、平成28(2016)年に国の重要文化財に指定された





創業時から受け継がれる赤酢と塩のみで仕上げたシャリ。握りはすっきりとした味わいで、江戸前の技をいまに伝える



左は令和2(2020)年に新装開店した現在の「蛇の市」本店。下のモノクロ写真は明治40年頃に撮影された日本橋魚河岸の風景。右側に見える「寿し」の暖簾は、当時の「蛇の目鮓」の屋台である



日本橋魚河岸午後の風景。右の煮し屋は蛇の市考し(明治40年頃)



上の写真は、関東大震災で焼失する前の旧店舗。右は平成26(2014)年に現在地に移転した「さるや」本店。店には江戸の「粋」を求めて、多くの客が訪れる

この店は明治二十二(一八八九)年、日本橋にあった魚河岸に屋台「蛇の目鮓」として創業。初代・市太郎の時代に鼻厩にしていた作家・志賀直哉が「蛇の目の市ちゃん」と呼んでいたことから現在の店名に。文豪が愛した江戸前鮓は、砂糖を使わない赤酢の酢飯が伝統の味。店舗は新装されたが、店内に残る明治四十年頃の屋台の写真が往時を偲ばせる。

軽くつまんだあと、近くの小路にこぢんまりと佇むお店を発見。ここは日本で唯一の爪楊枝専門店「さるや」だ。

創業は宝永元(一七〇四)年。当時、爪楊枝は小間物屋や楊枝専門店の店先で作られ、美人の看板娘が売り上げを競い合っていたとか。「さるや」の爪楊枝は機械削りではなく、芳香のあるクスノキ科の黒文字を材料に一本ずつ職人が手作業で削ったもの。「粋」で「繊細」な江戸名物としていまに伝わるのである。



爪楊枝は「竹ふし」「結び熨斗」「うなぎ」などをかたどった多くの細工があり、熟練の職人も1日に2000本しか作れない

江戸の昔、「日本橋」の竣工により水路や道路が整備された。それに伴い周辺に両替商、金座、問屋、商店などが集まり、日本橋は江戸の繁栄を生みだす原点となった。

今回のたてもの散歩は、そんな歴史をめぐる小さな旅でもあった。

江戸の昔、「日本橋」の竣工により水路や道路が整備された。それに伴い周辺に両替商、金座、問屋、商店などが集まり、日本橋は江戸の繁栄を生みだす原点となった。

今回のたてもの散歩は、そんな歴史をめぐる小さな旅でもあった。

INFORMATION

日本銀行本店本館

日本銀行では、その役割や業務を広く知ってもらうことを目的として、見学案内を実施。国の重要文化財に指定されている本館の中庭や旧営業場、1階の展示室等を見学することができ、ガイドの解説付きで案内される。(ただし新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえ、見学コース内の体験展示、レクチャー、予約不要の当日見学は中止。) 見学はインターネットによる事前予約が必要で、希望日の90日前から5日前に受け付け。詳しくは下記サイトを参照のこと。

<https://www.boj.or.jp/about/services/kengaku.htm/>

- 所在地：東京都中央区日本橋本石町2-1-1
- TEL. 03-3277-2815(見学担当)
電話受付時間：毎週月曜日～金曜日 9:30～16:30
- 交通：地下鉄半蔵門線「三越前駅」(B1出口)から徒歩1分
地下鉄銀座線「三越前駅」(A5出口)から徒歩2分



さまざまな現場でさりげなく使われているモノたちのしくみを知る

重さを量る

地球の上にいる限り、あらゆる物に重さが存在しています。ところが無重力では、重さが存在しません。つまり私たちが物の重さを量るときには、物の性質のひとつである質量が地球の重力により引っ張られ、それにより重さ(重量)が決まるのです。



秤のいろいろ

人類は、秤の原理を紀元前1万年前から既に使っていました。また、天秤はエジプトで紀元前5000年よりも前から使われていたと考えられています。

物の質量は変わりませんが、量る場所により重さが変わります。たとえば月では重さが地球の6分の1になります。

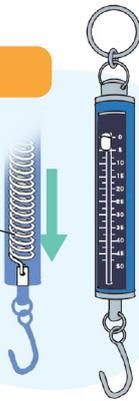
その後、ローマ時代になると、竿秤(さおばかり)があらわれ、また、天秤は、この原理を利用して重さを量る道具です。竿に目盛りを記し、取っ手を支点として使用します。竿に量る物をつけ、重りとなる分銅の位置を動かして、バランスよく釣りあつたときの目盛りを読みます。

竿秤
取っ手
スイカの重さは、支点を中心に竿に下げた重りの位置で調べる。

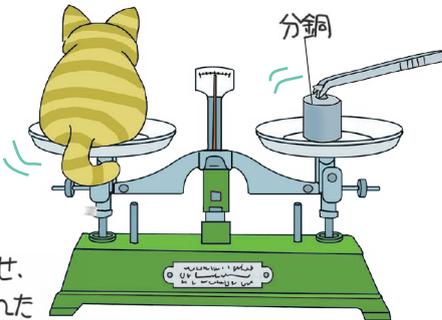


バネ式手秤

重さをバネの伸びた長さで量る秤

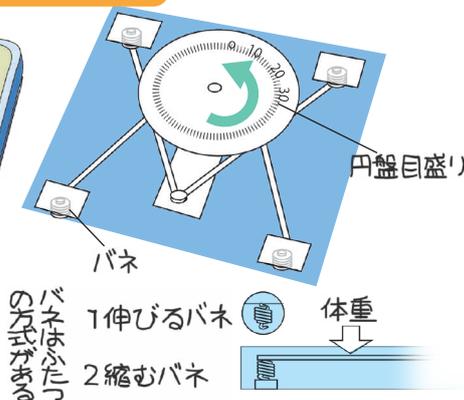


上皿天秤



分銅を選び載せ、バランスの取れたところで重さを調べる。

アナログ体重計

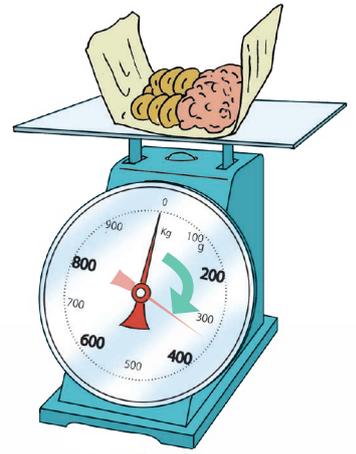


フランスが取れたところで、分銅の重さを見れば、量りたい物の重さがわかります。1770年にはイギリスでバネ秤が考案され、幕末には日本へも入ってきました。しかしバネの弾性を利用するこのバネ秤、金属が重力や気温の影響を受けてしまうので正確な重さが出ないために、正確な物の重さを量らなくてはならない分野では使われませんでした。その後、バネを利用した秤がさらに改良され、据え置き型の上皿バネ秤が登場しました。この秤には、その後、温度補償装置が付けられ、またバネも時計用の弾性のバネが使われるようになり、現在でも広く利用されています。

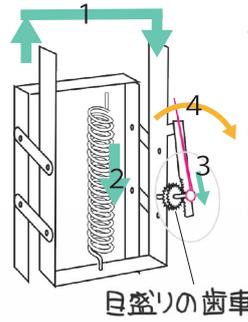
旧式アナログ体重計の場合、人が乗るとボードの下に設置された1~4カ所の短く太めのバネが伸び縮みし、円盤目盛りの裏側にある歯車が動き体重を表示。新型では、バネの伸び縮みをセンサーで感知しデジタル表示します。

上皿バネ秤

日本で進化したバネ秤。
上皿に量る物を載せて重さを量る。



1から4のように連動して量り、表示します。



目盛りの歯車

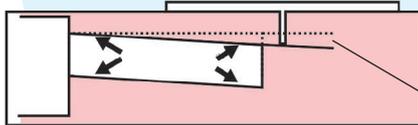
強さの異なるバネに変えることにより、量る重さを変えることができる。

天秤

おおっ、これが私の体重なんですわ! ドスコイ!



トラックスケール (ロードセル秤)



歪み幅を計測

ロードセル式(電気抵抗線式)。金属の歪み、伸び縮みを計測して重さ(重量)を出します。

解説図は、全てデフォルメしています。

気になる木のはなし 12

黒檀(コクタン)

黒檀の原産地はインドネシアなど東南アジアの熱帯気候地帯で、唐木(からき)の一種です。文字通り、容姿は黒く、重硬で光沢があるのが特長です。黒檀は、私たちのふだんの生活ではあまり目にすることはありませんが、高級なピアノの黒鍵や管など、なにげなく姿をあらわしています。

日本では仏壇や仏具、床柱の材料として珍重されてきました。中国では昔、黒檀や紫檀は、歴代の皇帝や権力者だけが使うことを許されていた高級材として知られています。昭和の初期、ある豪邸の建築の際、杉角材の表面に6ミリほどの黒檀を上手に貼ったまがい物の床柱をつかまされたという話もあります。昔から高価で珍重されてきた木材が黒檀です。

監修 石塚典男(木香家)

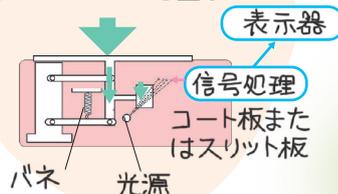
デジタル携帯スケール



0.01gから重さを量れる携帯用計測器。仕組みはロードセル式、電磁式などがある。

光電子式秤

計測板を通過する光を感知し重さを量る。



表示器

信号処理
コート板またはスリット板

パネ

光源

電子上皿秤 (電磁式)



重さが加わると竿のバランスを取るために電磁力を加え、その電流の大きさを表示します。

塩浦 信太郎

信太工房主宰/カラクリ作家。博物館や科学館へのカラクリの貸し出し、ホテルなどからのオーダーによる作品制作、ほかにデパート各店での展示販売などを行っている



戸隠神社 奥社・九頭龍社 狛犬

山上の聖地で心のお掃除

ぼくは狛犬です。

いつも神社の前で背筋をぴんと立て

聖域を守っていますが、

さすがに毎日だと疲れることも。

神様のお使いであるぼくでさえそうなのだから、

人間のあなたが時々休みたくなるのは当然のことです。

そんなときは、山上の神社に来て

こんなポーズで「あああー」と声を出してみよう。

そうすると、自分の中にたまっていたごみが出ていって、

体も心も軽くなるよ。

山に行くことができない場合も、

こんな風景を想像しながら試してみてくださいね。

絶対効果があるから。

お寺や神社の境内の片隅や道すがらにひっそりと立つ、石の神さま・仏さま。時によっては、立派なお堂の中に祀られた国宝の仏像よりも力強く、何かを語りかけてくれます。



狛犬 [戸隠神社 奥社・九頭龍社]

戸隠は天照大神がお隠れになった天岩戸の扉を隠したところといわれ、戸隠山の山麓から中腹に向かって点在する5つの社を総称して戸隠神社といいます。奥社と九頭龍社は、その一番奥。杉並木の参道を歩くほどに心身が浄化され、最後の山道を登ると、狛犬さんたちに出迎えます。状況が落ち着いたら、ぜひお出かけください。

● JR長野駅からバス1時間 戸隠奥社入口下車徒歩40分ほど

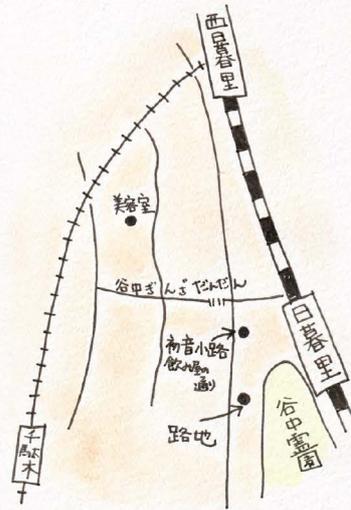


文・写真 吉田さらさ

寺と神社の旅研究家。日本各地に取材し、石の神様、仏様の像の写真を撮って「お言葉」を考えるのがライフワーク。『明日がちょっと幸せになる お地藏さまのことば』(ディスカヴァー・トゥエンティワン)、『石仏・石の神を旅する』、『長崎の教会』(いずれもJTBパブリッシング)など、著書多数

関西出身の旅スケッチ画家が
気ままに歩いてみつけた東京下町の日常を
その場でスケッチしていきます。

今回も台東区谷中界隈を歩いて
みました。こんな細い道でも
けっこう人の往来が多いんですね。
スケッチ中もよく声をかけられます。



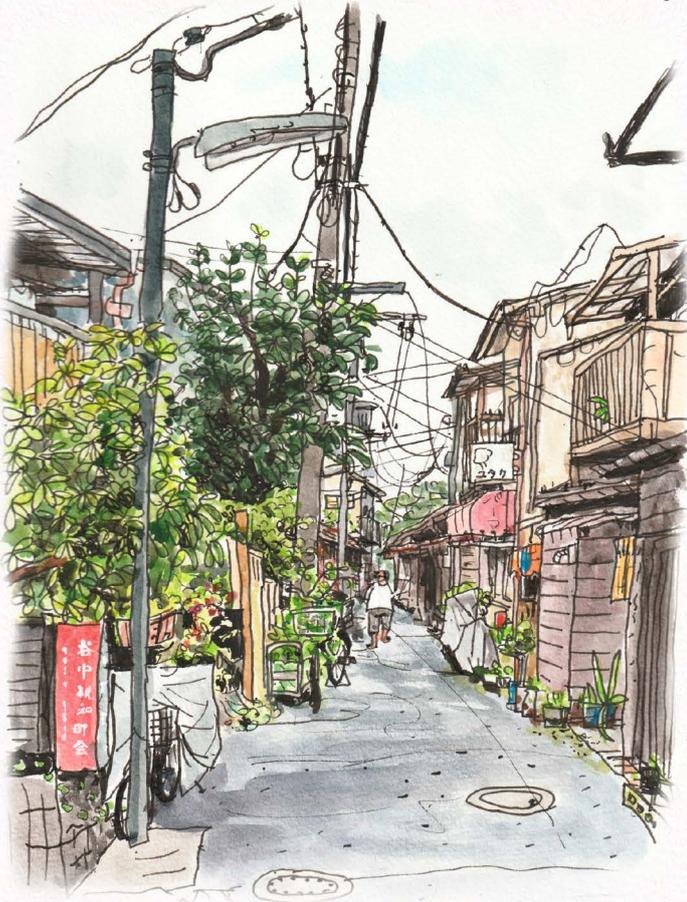
(下)ひとめ見て、あーも
うこれは絶対描きたい！と
思う路地だった。雲行きが
とても怪しくなってきた、
急いで描き始めた。描いて
いる間中、老若男女いろん
な人が頻りに通る。「まだが
んばってるゆえ」と声もか
けられた。
背後では英語の会話も聞
こえてくる。明日ニューヨーク
に戻るんだと言ってる。
どうやら近所でホームステ
イしてるっぽい。
昭和あふれるインターナ
ショナルな路地だった。



(上)薄暗く怪しい雰囲気
引き寄せられた。どやら欲
み屋さんの通りだ。まだお店
はほとんど閉まってたけど、
賑やかな笑い声も聞こえる。
その中で一軒だけが前節屋さ
んなってのがなんかおもしろい。



(右)クラックが続く
路地の角にひっそり美容
室。常連さんだけが通ら
お店かな。通りがかりの
人が「暑いから気をつけ
てね」って冷たいジュエ
ースを持ってきてくれた。
ありがたいなあ。すぐに
飲み干した。



旅スケッチ画家 ごとう ゆき
1967年、兵庫県明石市に生まれ育つ。
現在は練馬区を拠点に活動中。
古い街並みや自然の中を歩いたり
スケッチするのが好き。全国にある
疎水のスケッチルポなども手がける



人人の風景

vol.5

— Scene of distance —

私達が紡いだ風景。
ひろい集めた
静かな時間の片鱗。

写真・文 吉田周平





くわえたお魚、お土産ですか？



3人つどえば遊び出す



今日もどこかの町で

アトム商品が支えます!

暮らし方を、アトムは住宅面からサポートします。

フレキシブルな間仕切りで、リビングがワークスペースに 移動間仕切金具 SW-900

パネルの総質量：40kg以下（パネル1枚）
パネルの厚さ：30～40mm

間取りをフレキシブルに変えることができる、移動間仕切りシステム。お部屋の一角をパネルで仕切り、ワークスペースを構築することができます。使用しないときには、パネルを一カ所に収納。お部屋の開放感を損ないません。

動画はこちらから
スマートフォンで
ご覧いただけます



非接触式スイッチで触れずに開閉

リニアモーター式屋内用自動ドア リニアエンジンMM30

リニアモーター内蔵のMM30は、わずかな力を加えるだけで開閉できる住宅用自動ドア。床部分に段差はなく、車椅子でも通れます。また、戸に触れずに操作できる非接触式スイッチも、オプションで取り付け可能。ご家族間の感染防止対策にご活用ください。停電時には手動でスムーズに開閉できるため、もしものときにも安心です。

動画はこちらから
スマートフォンで
ご覧いただけます



スポットセンサー

主に引戸枠の上の壁面に設置します。エリア内の人やものを検知して、戸が自動で開きます。



縦64.7×横74.2×厚さ31mm

NEW クリーンスイッチ

主に手元の高さの壁面に設置します。スイッチ付近に手をかざすと、戸が自動で開きます。



縦88×横88×厚さ11mm

こちらの商品は、アトムCSタワーおよびアトム住まいの金物ギャラリー大阪事業所にてご覧いただけます

要・事前予約

新時代の毎日を、ア

ワークもライフも快適に。時代に合わせた暮

抗ウイルス・抗菌製品で暮らしに安心を

抗ウイルス・抗菌スプレー

パシフィックビーム・モールドデオスプレー



5つの機能がひとつになったスプレー

除菌

消臭

抗菌

防臭

防カビ

- ポリヘキサメチレンによる除菌・消臭効果とシクロデキストリンによる消臭効果がダブルで作用し、すぐれた即効性を発揮します。
- 抗菌・防菌・防臭を持続しながら、清潔な空間を長期間にわたり維持します。
- 検出頻度の高い約60種類のカビやバクテリア、藻、酵母を含む2000種類以上もの細菌や真菌に対して、抜群の抑制・防止効果を発揮します。
- アルコールと塩素は使用しておりません。
- 水に濡らしてはいけない電子機器類以外には使えます。

使用例

ドアノブ、手すり、家具、壁、床、じゅうたん、カーテン、クローゼットや押し入れ、エアコン、衣類、車内など

*新型コロナウイルスへの効果は確認できておりません

抗ウイルス・抗菌フィルム

CHEMIGUARD FILM —ケミガードフィルム—



- 製品の表面についた特定のウイルスの数を減少させる効果を持つ、フィルムシートです。
- シールタイプなので、貼りたい場所に合わせてカットして使えます。

*新型コロナウイルスへの効果は確認できておりません



これらの商品は、アトムCSタワーおよびアトムダイレクトショップにてご購入いただけます

ショールームビュー | 亜吐夢金物館2F

各フロアアップ上の  または  のアイコンをクリックすると、各商品の詳細がご覧いただけます。



フロアを選んで

気になる商品をCheck!

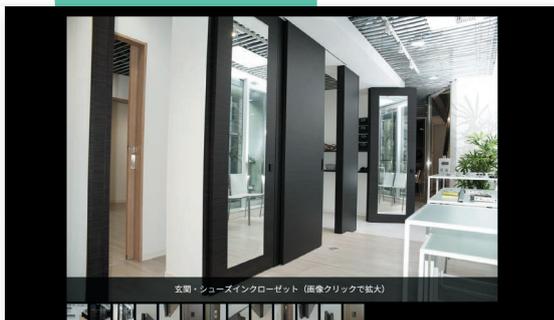
商品の詳細がご覧いただけます

LIVIN' ZONE ~暮らしのご提案ゾーン~
ウォークインクローゼットやシューズインクローゼットなど、様々な収納をテーマにご提案しております。

リバーシブルドア
シューズインクローゼットのドアを180°回転させると、カウンターを隠す姿見に。シーンに応じて表と裏の使い方ができます。

すっきりアウトセット引戸
金物を極力見せないすっきりとした外観で、壁と引戸そのものの意匠性を保ちます。

シューズインクローゼット
壁と同化したドアを開けると、中はシューズインクローゼット。玄関の美観を損なうことなく、様々なものを収納できます。



PCから、スマホから、アトムの商品を探しにいろいろ
アトムHPに新機能「ショールームビュー」登場!
www.atomlt.com/cstower_floor_info_2f

オンラインでアトムショールームを見学できる、「ショールームビュー」が登場しました。気になる商品をクリックすると、写真や動画付きの商品説明をご覧いただけます。いつでもどこでもアクセスできる「ショールームビュー」で、皆さまをお待ちしております!



読者の声

なかなか気軽にあちこちと外出できない日々ですが、「切手で巡る世界の旅」や「人人の風景」でほっとしています。今まで行ってきた場所を思い出しました。特に今回の「古今東西たてものがたり」、大好きな横浜でした。横浜三塔あたりはたまに散歩していました。こころのなかで深呼吸できました。(東京都 プラネタリウム様)

今号の「古今東西たてものがたり」は横浜の紹介で、一番目を引きました。とても好きな街で幾度となく訪れています。2020年2月が最後になってしまい、コロナ禍へと社会情勢が変わってしまいました。早く終息し、横浜にも行きたい気持ちでいっぱいです。古い街や建物と新しいことへの出会いを求めて、さらなる旅は続きます。(愛知県 Kenty様)

寝ている大仏様がなにかのんびりしていて、どうにかなるなとゆったりした気持ちになりました。(千葉県 よっちゃん様)

「人人の風景」光が優しいですね。ホッと、あるいはホッコリと和ませてくれます。(大阪府 K・M様 男性)

「アトムの金物川柳」は、「あるある」で笑ってしまいました。(神奈川県 H・I様 女性)

SW-900の商品紹介がわかりやすく、とても良かったです。これからのテレワークなどでの間取りの変化に使えるような気がします。(東京都 もぎなす様)

今回、「古今東西たてものがたり」のみならず横浜たてもの散歩を大変興味深く拝見させていただきました。今後、まだ取り上げられておらず、機会があるようでしたら、日本初の「横浜もののはじめ発祥の地碑めぐり」を紹介してほしいと思います。例えば、新聞、水道、公園、洋裁、ビール、アイスクリーム等々、数多くのものがあります。読者にとって、きっと、新しい発見があり、好奇心に溢れ、楽しいひと時になると思います。(神奈川県 N・Y様 女性)

編集後記

江戸時代、江戸の市中には川や水路が網目のようにめぐり、人や物を運ぶ船が行き交っていたそうです。本号の「古今東西たてものがたり」で訪れた『日本橋』は、日本橋川をはじめ、神田川、隅田川などの川と繋がり、現在では、日本橋発着のクルーズ船で水上散歩を楽しむことができます。残念ながら私はまだ乗船したことがないのですが、ぜひとも乗船して江戸時代の気分を味わってみたいものです。川の上からしか見ることができない景色がたくさんあるのですね。(マリトツォ)

INFORMATION

「ATOMNEWS」の発行回数が変わります

本号(2021年9月号、Vol. 213)を含む、12月・6月の年3回の発行を予定しております。今後はホームページやSNSなどの充実を図り、読者の皆さまに情報をお届けしてまいりますので、今後とも「ATOMNEWS」をよろしくお願いたします。



卸売事業部 高野あさみ

アトム製品取り扱い代理店への
卸売の営業事務を担当

子どもが生まれてから、休みの日の時間の過ごし方が変わりました。それまではショッピングに出かけたり外食をしたりすることも多かったのですが、家や近くの公園で過ごすことが多くなりました。今はコロナの影響もあって家にいる時間が長いので、子どもたちが飽きないように何か家でできることがないか探しながら生活しています。そのひとつが家庭菜園です。もともと庭の一部をミニ菜園にして野菜を育てていましたが、コロナ禍で育てる野菜の種類が増えました。夏はきゅうりやなす、トマトや大葉などが採れます。きゅうりは次から次にできて食べきれないほどです。子どもたちと庭に出て「どれが食べられそうかな? これはまだ青いからダメだね」「こっちの大き

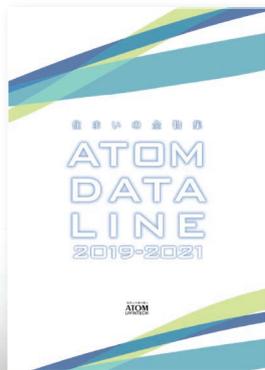
きよー!」などと話しながら収穫します。特に採れたてのミニトマトは子どもたちが喜んで食べます。庭でブルーに入りながらかじっている時もあります。野菜によってはスーパーで買ったものの方がおいしく感じる残念な場合もありますが、自分たちで育てた野菜は特別感があるのか、いつもはあまり食べない野菜も頑張つて食べてくれます。野菜の他に、レモンの木も育てています。冬に青くまん丸に大きくなった実が黄色くなったら収穫します。去年は焼き肉の時に使ったり、ドレッシングを作ったりしましたが、なかなか他の使い道がなかったため、今年はずもたちとレモンを使ってお菓子作りができればいいなと考えているところです。



今年もたくさんできました

個人情報の取り扱いについて

読者プレゼントにご応募いただいた皆さまの個人情報は、プレゼント発送のほか、商品情報や弊社個展の招待状等の発送に利用させていただく場合がございます。これらの発送停止をご希望される場合には、速やかに対応いたします。詳しくは弊社HPのプライバシーポリシーをご覧ください。



人に寄り添い 住まいを飾る



www.atomlt.com/catalog/

住まいの飾り職人

ATOM LIVINTECH アトムリビントック株式会社

■本社 / 〒110-8680 東京都台東区入谷1-27-4 TEL.03-3876-0600 (代表)

特販事業部 TEL.03-3876-0603 FAX.03-3876-8833

卸売事業部 TEL.03-3876-0602 FAX.03-3876-4435

■アトムCSタワー / 〒105-0004 東京都港区新橋4-31-5

アーバンスタイル事業部 TEL.03-3437-3673 FAX.03-3437-3565

亜吐夢金物館 TEL.03-3437-3440 FAX.03-3437-3565

■アトム住まいの金物ギャラリー大阪事業所 / 〒564-0052 大阪府吹田市広芝町18-5
TEL.06-6821-7281 FAX.06-6821-7282

■札幌営業所 / 〒060-0907 北海道札幌市東区北七条東三丁目28-32 井門札幌東ビル1F
TEL.011-748-3113 FAX.011-753-3015

■前橋営業所 / 〒371-0805 群馬県前橋市南町3-72-7
TEL.027-223-2651 FAX.027-223-2661

■広島営業所・C/Dセンター / 〒733-0037 広島県広島市西区西観音町8-6
TEL.082-291-4235 FAX.082-291-4880



www.atomlt.com

[ATOMNEWS] 2021年9月号 Vol.213 ●編集・発行 / アトムリビントック(株) ATOMNEWS編集室 〒110-8680 東京都台東区入谷1-27-4

★次号214号は2021年12月発行です。本誌は再生紙・ベジタブルオイルインキを使用しています。